※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理探究」（帝国書院）、「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「新詳地理資料 COMPLETE2025」（帝国書院） 「ウィニングコンパス　地理の整理と演習」（東京法令出版） 「2026　データブック　オブ・ザ・ワールド」（山川出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理の対象は地表に暮らす人間そのものです。世界中に存在する多様な人間社会のありようを学び、考える力をはぐくみましょう。
・地図の理解は大前提です。普段から地図帳を手に、世界の姿を把握する習慣をつけてください。
・基礎学習で、われわれが住む地球環境について学び、事象の成因や因果関係を捉えていきます。
・世界に広がる人々のありようから現代社会の課題をテーマ別に学びます。人種、民族の「ちがい」によって生じる問題とは？環境、資源、エネルギー問題から考える「持続可能な社会」の具体像とは？　国際社会が抱える現実の課題を学びの中で意識しましょう。

２　学習の到達目標

・国際社会に主体的に生きる人間としての自覚を培うため、地理的な教養や認識をもとに国際社会への理解を深め、国際感覚にあふれた現代人としての思考や「ものを見る力」を育成する。
・地理学習の基礎となる世界観を構築し、世界の現状を見つめる力を養う。
・さらに異文化理解や国際社会の動向の理解を深めるため、人種民族問題や環境エネルギー問題など「持続可能な社会」のありようについて考察を積み上げ、国際人としての自覚と資質を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	地形と気候	小地形 大地形 気候の成り立ち 気候区分 気候帯 気候変動	a:さまざまな事象をもとに，事象の空間的な規則性，傾向性について理解している。 b:さまざまな事象について，社会的条件との関わりに着目して，地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:自然環境について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	**討論・発表**	提出ノート
	環境	日本の自然環境 地球環境問題	a:持続可能な社会をつくるために，必要となる考え方や取り組みについて理解している。 b:持続可能な社会をめざす取り組みについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地球環境問題について，自ら課題を発見し，よりよい社会の実現のために主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト(論述問題など)	**レポート課題等** **学習の振り返り**
	資源と産業	農林水産業 食料問題 エネルギー・鉱山資源 資源・エネルギー問題 工業 第三次産業	a:さまざまな事象をもとに，空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の要因，解決に向けた取り組みについて理解している。 b:さまざまな事象について,場所の特徴に着目して，関連する地球的課題の要因や動向を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地球的課題ついて，よりよい社会の実現のために,主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト(論述問題など)	**レポート課題等** **学習の振り返り**
二学期	交通と通信	交通・通信 観光 貿易網	a:さまざまな事象をもとに，事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信，観光に関わる問題の要因，解決に向けた取り組みについて理解している。 b:場所の特徴に着目して，関連する地球的課題の要因や動向を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:交通・通信，観光について，よりよい社会の実現のために課題を発見し,主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト(論述問題など)	**レポート課題等** **学習の振り返り**

※令和４年度以降入学生用

	地球的課題	人口問題 村落・都市 都市・居住問題	a:さまざまな事象をもとに，事象の空間的な規則性，傾向性や，人口，居住・都市問題の要因，解決に向けた取り組みについて理解している。 b:さまざまな事象について，場所の特徴に着目して，主題を設定し，関連する地球的課題の要因を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:人口，村落・都市について，よりよい社会の実現のために課題を発見し,主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト（論述問題など）	討論・発表
	生活文化	世界の衣食住 民族・宗教 民族問題 領土問題 日本の領域と領土をめぐる問題	a:さまざまな事象をもとに，事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みについて理解している。 b:さまざまな事象について，場所の特徴に着目して，主題を設定し，関連する地球的課題の要因や動向を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現のために課題を発見し,主体的に追究しようとしている。 d:日本の領域と領土をめぐる問題について多面的・多角的に考察し，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト（論述問題など）	**レポート課題等** **学習の振り返り**
三学期	地誌	東アジア 東南アジア 南アジア 西アジア・中央アジア アフリカ ヨーロッパ ロシア 南北アメリカ オセアニア 日本	a:いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域的特色や地球的課題などについて理解している。 b:現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容に着目して主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現のために課題を発見し,主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト（論述問題など）	**レポート課題等** **学習の振り返り**

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度